

議会だより

2025.4.30

No.103

福岡県香春町議会

かわら

夢に向かって 羽ばたけ



主な内容

2月定例会

- 新しい議会スタート..... ②
- 議員の思い..... ④
- 令和7年度の主な事業..... ⑥
- 一般質問 2人が町政を問う..... ⑭
- 卒業生・新入生インタビュー..... ⑱

新議会の幕開け

令和7年3月31日に臨時議会（初議会）が開かれ、議長・副議長を選出。各委員会などが決定しました。

議員の任期は令和7年3月30日から令和11年3月29日までの4年間です。◎は委員長、○は副委員長です。

議長・副議長 就任のあいさつ



議長
小松 新一



副議長
鈴木 良一

日頃より香春町議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
この度、私たちは、議長・副議長に就任いたしました。身に余る光栄であると同時に、その責務の重大さを痛感しております。
当町は、厳しい財政状況の中、福祉・農業・教育など各分野において、多くの課題を抱えております。議会としましても、町民の代表として、その役割と責任を十分に自覚し、持続可能なまちづくりに向け、誠心誠意取り組む所存であります。
今後とも、町民の皆さまにわかりやすく、開かれた議会運営に努めて参りますので、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一部事務組合議会議員を選出

福岡県田川地区消防組合議会	藤井 清孝
田川地区斎場組合議会	山下 剛
田川郡東部環境衛生施設組合議会	永田 太一
	山下 剛
	福島 浩之
	小松 新一
田川地区広域環境衛生施設組合議会	永田 太一
	山下 剛
	小松 新一

監査委員



議会選出の
監査委員
鈴木 治

町の財務に関する事務等が、法令に違反していないか、効率的に行われているかなど、町の経営状況を監査し、その結果を住民に公表します。他に識見監査委員1人の合計2人で監査します。

議会運営委員会



議会の開催時期や議案をどの常任委員会で審査すべきかなど、議長から意見を求められた内容を協議します。その後、円滑に議会運営が行えるよう、議長へ回答します。
議会会議規則や委員会に関する条例などの調査や改正等の審査を行い、改正案の提案も行います。

後方) 永田 太一 鈴木 良一 山岡 徹
手前) ○藤井 清孝 ◎山下 剛

未来を切り開く

総務文教常任委員会



【主なもの】

消防・防災・防犯、町の財政・まちづくり全般、人権啓発、職員、教育、戸籍や住民登録、町税、ごみ・浄化槽・環境、会計、選挙などに関する調査や議案・請願・陳情等の審査を行います。

関連する課：総務課・まちづくり課・税務住民課
教育委員会・会計室・議会事務局

後方) 三村 信也 永松 伸一 大坪 松雄
手前) ○福島 浩之 ◎山岡 徹 山下 剛

厚生建設産業常任委員会

【主なもの】

医療・介護・年金、子育て・障がい福祉、予防接種・健康づくり、統計調査、国土調査、道路・河川・公営住宅・水道等の整備、農業・商業・工業・観光などの産業に関して調査や審査を行います。

関連する課：福祉課・保険健康課・住宅水道課
建設課・産業振興課・農業委員会

後方) 鈴木 治 村上 寿利 鈴木 良一
手前) ○永田 太一 ◎藤井 清孝 下村 和子



議会広報常任委員会



インタビューや写真撮影を行いながら「議会だより」の編集や校正を行い、定例議会終了後、約40日間で発行。議会活動の広報を行います。

「中学生から読める」読みやすく、わかりやすい広報紙を目指し、次号からこの7人で取材・編集を行います。

議会へのご意見など、お待ちしております。

後方) 福島 浩之 鈴木 良一 山岡 徹 三村 信也
手前) ○山下 剛 ◎永田 太一 下村 和子



山下 やました

議員 剛 たけし

町民の声を反映し、より良いまちづくりを目指します。



鈴木 すずき

議員 治 おさむ

農業・スポーツ・地域活性化
・有害鳥獣（猿・猪）対策の強化に取り組めます。



下村 しもむら

議員 和子 かずこ

町民のたくさんの困りごとに寄り添い議会できりあげて全力で頑張ります。



今期の目標

思い



小松 こまつ

議長 新一 しんいち

町民のみなさまのために
聴く・動く・寄り添う
まちづくりを目指します。



村上 むらかみ

議員 寿利 ひさとし

「Face to Face」子どもから大人まで、顔と顔を向き合わせた地域福祉と町づくりに取り組めます。



三村 みむら

議員 信也 しんや

若手・移住者の視点で情報発信
子ども・若者・女性が輝くまちづくりに取り組めます。



やまおか
山岡

とあろ
議員 徹

住み良い、暮らし続けられる
かわらをつくるために、全力
で頑張ります。



ながた
永田

たいち
議員 太一

議会人としての役割と責任を
果たすため、汗と知恵を出し
結果に繋ぐ。



ふくしま
福島

ひろゆき
議員 浩之

田川市郡内への公共交通の発
展による交通課題の解決。



すずき
鈴木

りゅういち
副議長 良一

活力ある香春の実現のため頑張ります。

新体制 議員の



ながまつ
永松

しんいち
議員 伸一

住民の声を届け、町の活性化
と安全安心な町づくりに努め
ます。



ふじい
藤井

きよたか
議員 清孝

住民との「対話」と「交流」
を大切にします。



おおつば
大坪

まつお
議員 松雄

もっと元気に香春町
香春町の未来のために町民の
声を町政に。

まちへ

審議結果をCHECK



議会情報はこちらから

令和7年度一般会当初予算の概要

予算総額は歳入歳出それぞれ79億1,738万円（対前年比11億1,716万円増）であり、主な増加要因は長期債繰上償還の増によるものです。主な予算を、第5次香春町総合計画の3つの基本目標「暮らしを守る」「人を育む」「社会をつくる」に区分し紹介します。

2月定例

令和7年2月議会は、2月17日（月）から28日（金）までの12日間開催。議案35件は、すべて原案のとおり可決しました。

かわらくバス運行2年目へ

2,601万円

町内全域を対象に、AIオンデマンドバス3台を運行する経費を負担。

- Q 利用者の意見を聞くためのアンケート調査の実施予定日は。
- A 公共交通会議で実施内容を協議し、4月頃を目標にしていきたい。



詳しくは、まちづくり課▶
(☎32-8408)



沿線自治体で経営を助成

1,729万円

当町の負担割合は5.68%。今後の在り方は、法定協議会である平成筑豊鉄道沿線地域公共交通協議会で検討。



太陽交通バス運営を補助

100万円

香春町役場から行橋間の運行に必要な経費を補助。



新議会体制

議員の思い

定例会

委員会活動

一般質問

議員と語るつどい

卒業式・入学式

暮らしを守る

便利で快適な

消防団格納庫の更新に向けて

481万円

第6分団格納庫を解体し、新設するための設計委託料。工事は令和8年度以降に行う予定。

Q 他の格納庫の改修計画は。

A 中長期的な計画はないため、今後、施設計画を考えていく。



西鉄バス運営を補助

210万円

香春町役場から天神まで運行している特急バスの香春町役場から福岡県立大学までの運行費用の赤字部分を田川市と分担して負担。



国土調査を推進

4,003万円

今年度の調査は、宮尾1区、宮尾2区の一部、紫竹原区の0.3K㎡を実施予定。令和6年度末の進捗率は83.49%。



住環境の整備に

1億7,380万円

町営住宅等長寿命化事業で、旧上清団地と浦松団地の除却などを行う工事費。



除却予定の旧上清団地

しい子どもを育むまちへ

新規

带状疱疹予防接種

751万円

新たに带状疱疹ワクチンが定期予防接種になり、令和7年度に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳の年齢になる方が接種対象。



詳しくは、保険健康課▶
(☎32-8401)



拡大

子ども医療費助成 18歳まで

4,756万円

令和7年10月から18歳まで対象年齢を拡大し、医療費の自己負担相当額を全額助成。子どもの保健の向上や保護者の経済的負担の軽減を図る。対象人数は、令和7年1月末時点で、15歳までが994人。高校生世代が252人。



スポーツフェスタで 地域交流を

47万円

令和6年度から新たに実施した事業で、昨年度は老若男女さまざまな20チームが参加し、ニュースポーツの囲碁ボールとレクボッチャを実施。



子育ての拠点整備事業に

3億3,108万円

旧香春小学校の子育て拠点整備事業で、1階の子育て支援施設と校舎周辺の駐車場を整備する工事など。



引き続き給食無償化に

2,686万円

国の臨時交付金を活用し、令和7年度の学校給食費を無償化。今後は国の動向に注視し、財源確保に努めながら無償化を検討していく。



入学と進級をお祝い

715万円

新1年生に体操服（夏用・冬用）または現金1万円を支給。新7年生に制服（夏用・冬用）または現金5万円を支給。令和7年度からは転校生も対象。



詳しくは、学校教育課▶
(☎32-8409)



食の大切さを学ぶ

14万円

「食」を通して、子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身につけるよう、望ましい食習慣形成のための事業を実施。

3歳から5歳を対象にした朝ごはんカードの配布に加え、親子食育講座を新たに実施する予定。

詳しくは、学校教育課▶
(☎32-8409)



ボランティア活動の支援に

30万円

ボランティア連絡協議会に所属する13団体を対象に、1団体に最大2万円を助成。活動に要する消耗品や備品などの経費に対し、実費分を助成する予定。

- Q 町内に様々なボランティア団体があるが、助成する団体の範囲は。
- A 対象は、ボランティア連絡協議会に所属する団体のみ。

詳しくは、生涯学習課 (☎32-8410)

産業が育つまちへ

お試し滞在補助金

13万円

移住を目的として、町内で住居や仕事を探す活動等を行う方に、活動費用として最大3万円を補助。

Q転出を防ぎ、定住していただくための施策はあるのか。

A転出を防ぐ対策は重要であると認識している。転出理由の把握など、調査研究をしていきたい。

詳しくは、まちづくり課▶
(☎32-8408)



新規

お試し居住事業

720万円

移住を検討している方に、町が貸与する住宅に一定期間滞在し、町の風土や日常生活を体験してもらうことにより移住定住の促進を図る。

Q改修補助金518万1千円の内容は。

A長期間のお試し居住ができるように、空き家をリノベーションする予算。

詳しくは、まちづくり課 (☎32-8408)

新規

情報格差を解消

1,295万円

町公式LINEのリッチ化実装による情報のリアルタイム提供とデジタル窓口の一元化を行い、特に高齢者に対し利活用を支援するデジタルデバイト事業を実施。

LINEのリッチ化とは？

文字や画像の通知だけではなく、施設予約、ゴミ出し日のお知らせ及びQ&Aの機能など、より多くのサービスを提供できるようすること。

デジタルバイトとは？

パソコンなどの情報通信技術を使える人と使えない人の間に生まれる差。

地域おこし協力隊を活用

360万円

地域おこし協力隊を1名採用し、一般社団法人カワラカケルとともに移住相談や情報発信などを行い、移住者の増加を目指す。



採銅所駅舎内 移住・空き家相談室

コミュニティ協議会の 設立支援に

100万円

地域コミュニティ協議会設立のための準備会が行う活動を補助。旧中津原小学校区で準備会が立ち上がり、コミュニティ協議会の設立に向け支援を行う。



住みよい地域を目指して

コミュニティ協議会の 活動支援に

160万円

地域課題解決のために地域自ら主体となって活動する、採銅所地域コミュニティ協議会と勾金地域コミュニティ協議会の活動を補助。



農業施設の維持に

3,580万円

農道2箇所、水路3箇所、井堰3箇所の改修工事費。



改修が完了した前田井堰

新規

森林管理の調査に

564万円

手入れの行き届いていない森林の所有者を対象に、今後の管理に関する意向調査を行う森林経営管理事業を新たに実施。



2月補正予算

物価高騰対応の支援給付に

7,300万円

国の臨時交付金を活用し、令和6年度住民税非課税世帯に1世帯当たり3万円、子育て世帯に子ども1人当たり2万円を加算して給付。対象世帯には確認書が令和7年3月上旬に発送されています。

※予算額は、2月定例会と3月臨時会の補正額の合計金額を計上しています。

2,140万円

ココに注目

国の臨時交付金を活用し、香春町独自で、課税世帯の子育て世帯に子ども1人当たり2万円を給付。対象世帯には確認書が令和7年3月上旬に発送されています。

育苗施設の補修に

345万円

採銅所にある育苗施設の管理棟で雨漏りが発生し、制御機械等への影響があるため、補修工事を計画。また、塀や門扉の補修工事をあわせて実施。



老朽化が進む育苗施設

空調設備の追加工事に

500万円

町民センターの空調設備である室外機を1基移設する工事費。

Q工事費を計上した理由は。

A空調設備の更新工事で、室外機を同じ場所に設置したが、騒音等の問題が発生し、解決するために移設する。



移設する室外機

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

再 **ながの としふみ**
長野 敏文 氏

(紫竹原区)

任期は3年間

令和7年4月1日～令和10年3月31日

【全員賛成で同意】

豊産団地の改修に

契約金額 5,335万円

平成13年度に建設された鉄筋コンクリート造地上3階建てで、築23年が経過したため、外壁・屋上防水改修工事を実施。

稼働状況を確認

1月17日（金）に大任町に建設された新ごみ処理施設（さくら環境センター）の視察を行いました。今回は、大任町議会との合同視察となり、施設概要の説明を受けた後、エネルギー回収施設や資源ごみ等処理施設などを見学しました。



改修工事の完成を確認

2月20日（木）に改修工事を終えた学校給食センターの視察を行いました。改修工事の内容や学校給食の衛生管理などの説明を受けた後、給食の試食を行いました。



鏡ヶ池の保全是

教育長

歴史的遺産のため方策を考える



かわの 川野 ふじのり 藤則 議員

観光振興は

農業振興は

岩丸産業振興課長 令和5年度に2名移住した。

新規就農者の状況は。

岩丸産業振興課長

国の基準である新規就農者は、平成31年度から該当者はいない。

農業体験の状況は。

岩丸産業振興課長

半農半X事業で、令和3年度から5年度で計15回実施し、延べ68名が参加。6年度は実施中で約60名が参加予定。

この事業の目的は移住と理解しているが、参加者のうち移住は何名か。

有機農法の実践希望者への対応は。

岩丸産業振興課長

実績はないが、県の指導員の指示を仰ぎながら支援する。

今後の害獣対策は。

岩丸産業振興課長

ワイヤーメッシュ柵や電気柵の設置、狩猟免許取得費用の補助、捕獲後の処理費の増額のほか、自衛意識の啓発のため、広報やホームページで特集記事を掲載していきたい。



保全を望む鏡ヶ池

町内の観光資源、特に歴史遺産の保全管理は。

岩丸産業振興課長

原則、所有者に保全管理はお願いしている。相談を受けた場合は、観光部局で手伝いをしていくことを基本的な考え方としている。

所有者が亡くなった鏡ヶ池の保全是。

池本生涯学習課長

個人所有のため、所有者と相談しながら対応する。

非常に価値の高いものは新たな制度を作って措置を講じるべきではないか。

岩奥教育長

貴重な歴史的遺産のため、所有者と協力し、方策を考えたい。

かわらくバスを町内観光に活用すべきでは。

國安まちづくり課長

町民の生活利用を一番に運行している。昼間の空いている時間帯を観光の方に利用いただくことはありがたい。

公共交通は

平成筑豊鉄道の状況は。

國安まちづくり課長

法定協議会が設置され、1月31日に第1回平成筑豊鉄道沿線地域公共交通協議会が開

催。現状報告が主な議題であった。令和7年中に方向性を決め、令和8年度に地域公共交通計画を作成する方向で、進んでいる。

西鉄バス天神線の状況は。

國安まちづくり課長

利用者は横ばいで、年間約1万人程度が延伸区間で乗車している状況。町の補助額は約182万円で昨年度より約110万円ほど減っている。

太陽交通行橋線の状況は。

國安まちづくり課長

年間で約1万2千人程度が全区間で利用している。町の補助額は約100万円である。

かわらくバスの状況は。

國安まちづくり課長

1月末現在、乗車人数は1万4千359人。一日平均利用者数は72名で、乗合率42.3%となっており、多くの方に利用いただいている。

工業団地と企業誘致で地域振興を

町長

底地をどう確保するかが課題



やまおか とおる 議員
山岡 徹

地域振興は

問 当町ができることを近隣自治体と協議しては。

答 國安まちづくり課長
18市町で構成している北九州市圏域や田川市郡8市町村で構成している田川広域定住自立圏で、検討していく。

問 何ができるか今考えないと町は衰退すると思うが。

答 鶴我町長
企業誘致は厳しい。住居地域として近隣へ通勤・通学していただく考え方もある。

地域交通は

問 かわらくバスの土日祝日運行は出来ないか。

答 國安まちづくり課長
運行して1年経ってからのアンケート調査をし、町民の意見をいただきたい。

問 車両を小型化し、狭い道も行けるようにしては。

答 國安まちづくり課長
車両の更新時に、小型車両も選択していきたい。

子育て支援は

問 国は高校授業料無償化を検討するなどニューズで聞くが、当町の子育て支援は。

答 森江福祉課長
策定を進めている第3期「子ども計画」の中で、施策を推進していく。

ふるさと納税は

問 現在の寄付金額と件数は。

答 國安まちづくり課長
12月末時点で、寄付金額は約9千148万円。件数は6千542件。昨年の同時期は約1億7千万円。

スケートパークは

問 今後どっいう方向性を考えているか。町としての協力は。

答 江藤総務課長
現在、体育館をお貸ししている中で、町ができることをしている。今後のことは運営側と協議していきたい。

問 ふるさと納税に特化した部署をつくっては。

答 江藤総務課長
地方創生係に専属で職員1名を配置。住民サービス全体の向上を踏まえ、適正な職員配置を検討していきたい。

問 香春町の知名度を上げていただいた事に感謝している。町としてできる事は話し合いながら進めていく。

要望

その回答内容は？



- ▶ 1月10日に、要望した12項目の回答を町長からいただきました。
- ▶ 回答内容は、議会活性化検討委員会及び全員協議会で情報共有し、引き続き考察を進めていきます。

地域産業の振興

要望 ▶ 干し柿をジャムにするなど、年間を通じて供給ができる商品開発。
(冷凍干し柿、メンマ、筍の水煮など)

回答 ▶ 干し柿は生産したら完売するほど人気があるため、加工して販売する予定はない。通年出荷できるような手法の検討を関係機関と行う。

要望 ▶ 商工会に委託し、民間企業を活用した特産品開発の募集。

回答 ▶ 令和6年度から商工会と連携して特産品開発支援事業補助金を創設。この補助金を推進していく。

要望 ▶ 地域おこし協力隊、集落支援員を活用し、特産品の生産に特化した農林業の活性化と後継者育成。

回答 ▶ 地域おこし協力隊や集落支援員の活用も視野に今後も検討する。

子育て支援と教育

要望 ▶ 移住定住の補助金制度を整理し、補助金の増額などの拡充。

回答 ▶ 令和6年度から定住奨励金に代わる支援策として、補助額を拡大し上限額100万円の新築応援交付金を創設。また、各種支援策の広報が、より分かりやすくなるように努める。

要望 ▶ 旧香春小学校を活用した賑わい施設及び公園整備においては、年齢を問わず全ての人が集い利用できる場所に。
※子ども、高齢者、障がい者など身体能力の違いに関わらず使用できる遊具が設置された充実した公園を目指すこと。議会に進捗状況を報告すること。

回答 ▶ 議会や住民ワークショップでいただいた意見を踏まえ検討している。

みなさんの
声を町へ

引き続き
検証



施策の実現
再検証

1月10日

町長から
回答書を受領

9月20日

町長へ
要望書を提出

9～8月

要望内容を協議

7月

議員と語ろう会を
実施

高齢者支援

要望 ▶ 高齢者に対する支援活動事業の創設。(草刈り、大型ゴミの搬出など)

回答 ▶ 有償・無償ボランティアなど地域住民の自主的な活動の地域づくりを推進する。

要望 ▶ A I オンデマンドバスの広域運行による医療機関や商業施設へのアクセス向上。

回答 ▶ 運行から1年経過した時点で利用者アンケートを実施する予定で、広域運行への意見・要望もその際に聴取する。また、現状の課題を整理したうえで、香春町地域公共交通会議の中で協議する。

その他

要望 ▶ 公設民営の屋内スケートパークの整備。

回答 ▶ 専用施設を新たに整備することは、多大な費用が必要となることから、現時点では困難と考える。

地域防災

要望 ▶ 災害に強い町づくりとして、誰もが認識できる避難所を示す看板の設置。

回答 ▶ 避難所の看板は令和4年度に設置している。

要望 ▶ 避難所として活用できる体制の強化として、民間ホテルとの協定。

回答 ▶ 現在、A Zホテルと協議している。

要望 ▶ 防災行政無線の戸別受信機の希望者への配付。

回答 ▶ 現在も希望があれば配付しており、今後も継続して配付する。

要望 ▶ 自主防災組織の普及。

回答 ▶ 今後も各行政区での防災研修や避難訓練等を実施し、自主防災組織の普及に努めていきたい。

祝 卒業 新たなる未来へ

3月7日（金）に香春思永館で、第4回卒業式が執り行われ、後期課程9年生の86名が卒業しました。希望を胸に抱き、思い出の詰まった学校を旅立つ卒業生と保護者にインタビューをしました。ご協力ありがとうございました。

卒業生インタビュー

10年後の私に向けてひと言

- 理学療法士
- 美容師
- 良い職業に就いていますか
- 勉強ができてますか
- 警察官
- 自由
- 誰もを幸せにできる人
- 漁師になりたい
- カッコいい自分
- 立派な大人になりたい
- 絵がうまくなりたい
- 格闘家
- 社長
- 保育士
- 介護福祉士
- かがやけ

保護者インタビュー

子どもに将来 どうなってほしいですか？

- ◆ 責任がとれる人間
- ◆ 思いやりのある人になってほしい
- ◆ 人としてはずかしくない大人になってほしい
- ◆ 社会の役に立つような、人のために何かできるようなそんな優しい人になってほしい
- ◆ 広い世界をみて、いろいろな経験をつんでほしい
- ◆ 立派な大人になって下さい
- ◆ 人に迷惑をかけず立派な大人になってほしい
- ◆ やさしい人になってほしい
- ◆ お世話が好きだから、人の役に立てる人になってほしい



祝 入学 夢の未来へ

4月11日（金）に香春思永館で、第5回入学式が執り行われ、新入生59名が入学しました。笑顔とともに新たな一步を踏み出す新入生と保護者にインタビューをしました。ご協力ありがとうございました。

新入生インタビュー

将来の夢はなんですか？

- 野球選手（2人）
- 警察官
- ヒーローになりたい
- 美容師
- アイドル
- ドクター
- 大工
- 学校の先生
- ユーチューバー
- 保育士



保護者インタビュー

子どもに将来
どうなってほしいですか？

- ◆ まっすぐな やさしい子ども
- ◆ やさしくて かっこいい男性
- ◆ 人の役にたってほしい
- ◆ 何事にも 挑戦する人になってほしい
- ◆ 明るく元気に 自分の目標を持ってがんばってほしい
- ◆ 健康で元気にいてほしい
- ◆ のびのびと健やかに
- ◆ 本人のやりたいことを応援する
- ◆ 楽しく自分らしく生きてほしい
- ◆ 夢を応援したい





令和7年2月21日表彰伝達式（左 小松新一議長）

祝

特別自治功労者表彰を受賞

小松新一議長が、町村議会の運営及び地域の振興発展に特に顕著なる功労のあった者とし、全国町村議会議長会より表彰されました。受賞おめでとうございます。

傍聴者の声

2月定例

本会議を傍聴していただきありがとうございます。
紙面の関係上、要旨のみの掲載となりますが、皆様からいただきました意見や感想を紹介します。

議会初日と最終日は町内放送してほしい。

▶ 定例会のお知らせを開催日の前日と当日に防災無線でお知らせをしています。最終日の放送は、検討してまいります。なお、定例会の日程調整が出来次第、ホームページで日程を掲載していますのでご覧ください。

初めての議会でありありがとうございました。

▶ 初めての傍聴及びアンケートの回答ありがとうございます。また傍聴に来ていただけることをお待ちしております。

傍聴者アンケート

● 年齢は？

10代	0人
20代	1人
30代	0人
40代	0人
50代	3人
60代	0人
70代	3人
80代以上	4人
合計	11人

● 傍聴回数は？

初めて	3人
2～4回目	2人
5回目以上	6人

● 傍聴理由は？（複数回答可）

町議会や町政に関心がある	9件
関心がある議案が提出されている	3件
議員の質問内容に関心がある	6件
議員の応援のため	4件
知人、友人等に誘われた	0件
その他 ・タブレットは持込？	1件

皆様からいただきましたアンケートは、全員協議会で情報共有し、今後の改善の参考とさせていただきます。
引き続き傍聴に参加した皆様へアンケートを行いますので、ご協力をお願いします。

次は6月議会 皆様の傍聴をお待ちしています！
第2回定例議会 6月17日(火)～20日(金)開催予定